

評価料金表

※ 平成27年4月1日以降に設計住宅性能評価申請したもの

別添 評価料金(第27条第1項)

表1 (評価料金)

評価料金は次のとおりとする。(室内空気中の化学物質の濃度等を除く)

(消費税別)

一戸建ての住宅					
設計住宅性能評価	種別	延べ床面積	200㎡以下	200㎡超 500㎡以下	500㎡超
		設計住宅性能評価		47,500×K	57,000×K
	変更設計住宅性能評価		23,500×K	28,500×K	38,000×K+S×9,500
	型式性能認定を受けた設計住宅性能評価		42,500×k	51,000×K	68,500×K+S×17,000
建設住宅性能評価	建設住宅性能評価 (当センターで設計住宅性能評価を行っている場合)		85,500×K	95,000×K	114,000×K+S×19,000
	建設住宅性能評価 (当センター以外で設計住宅性能評価を行っている場合)		104,500×K	114,000×K	133,000×K+S×19,000
	変更建設住宅性能評価		28,500×K	33,000×K	38,000×K+S×9,500
	再検査料金		14,000×K	16,000×K	19,000×K+S×4,700
	型式住宅部分等製造者認証を受けた住宅の検査回数1回あたりの料金の減額		14,000×K	16,000×K	19,000×K+S×4,700

K:選択する分野の数に応じた係数 (0~2:0.90、3~5:0.95、6:1.00)

評価料金表

※ 平成27年4月1日以降に設計住宅性能評価申請したもの

表2 (評価料金)

(消費税別)

共同住宅											
設計住宅性能評価	延べ床面積	500㎡以下	500㎡超 1,000㎡以下	1,000㎡超 2,000㎡以下	2,000㎡超 5,000㎡以下	5,000㎡超 10,000㎡以下	10,000㎡超 20,000㎡以下	20,000㎡超 30,000㎡以下	30,000㎡超		
	種別										
設計住宅性能評価		$85,700+M \times (4800+OP \times 300)$	$95,200+S \times 23,800+M \times (4800+OP \times 300)$					$2,095,200 + S \times 4,700 + M \times (4800+OP \times 300)$			
変更設計住宅性能評価		$A \times 7,600+Mc \times (3,900+OP \times 300)$	$(A+2) \times (S \times 2,300+9,500)+Mc \times (3,900+OP \times 300)$								
型式性能認定を受けた設計住宅性能評価		$68,500+M \times (4800+OP \times 300)$	$S \times 21,900+85,700+M \times (4800+OP \times 300)$								
建設住宅性能評価	建設住宅性能評価 (当センターで設計住宅性能評価を行っている場合)	$N \times 41,500 + M \times B + M \times 4,000$	$N \times 66,000 + M \times B + M \times 4,000$	$N \times 94,300 + M \times B + M \times 4,000$	$N \times 113,200 + M \times B + M \times 4,000$	$N \times 141,500 + M \times B + M \times 4,000$	$N \times 188,600 + M \times B + M \times 4,000$	$N \times 254,700 + M \times B + M \times 4,000$	$N \times 301,800 + M \times B + M \times 4,000$		
	建設住宅性能評価 (当センター以外で設計住宅性能評価を行っている場合)	$N \times 56,600+M \times (9200+OP \times 500)+M \times 4,000$	$N \times 90,500+M \times (9200+OP \times 500)+M \times 4,000$	$N \times 129,200+M \times (9200+OP \times 500)+M \times 4,000$	$N \times 188,600+M \times (9200+OP \times 500)+M \times 4,000$	$N \times 283,000+M \times (9200+OP \times 500)+M \times 4,000$	$N \times 330,100+M \times (9200+OP \times 500)+M \times 4,000$	$N \times 375,000+M \times (9200+OP \times 500)+M \times 4,000$	$N \times 420,000+M \times (9200+OP \times 500)+M \times 4,000$		
	変更建設住宅性能評価	$41,900+M \times (2900+OP \times 300)$	$66,600+M \times (2900+OP \times 300)$	$95,200+M \times (2900+OP \times 300)$	$114,200+M \times (2900+OP \times 300)$	$142,800+M \times (2900+OP \times 300)$	$190,400+M \times (2900+OP \times 300)$	$257,100+M \times (2900+OP \times 300)$	$304,700+M \times (2900+OP \times 300)$		
	再検査料金										
	追加検査料金	個別取り決め									
	型式住宅部分等製造者認証を受けた住宅の検査回数1回あたりの料金の減額	41,900	66,600	95,200	114,200	142,800	190,400	257,100	304,700		

S: 評価対象住棟の延べ面積から500平方メートルを減じ、200平方メートルで除し、小数点以下を切り捨てた数値

M: 評価対象戸数

N: 検査回数(N=4: 3階以下、N=5: 4~9階、N=6: 10階~16階、以下7階毎にNは1ずつ増加)

A: 計画変更のうち、火災安全性・劣化対策・維持管理の各性能分野(住棟評価)のうち影響を受ける「分野の数(0~3)」

Mc: 変更設計評価を発行する戸数(枚数)

B: 50戸未満=6,400+OP×500 120戸未満=5,400+OP×500 120戸以上=3,500+OP×500 300戸以上=2,500+OP×500

R: 追加検査対象戸数

OP: 選択する分野の数(必須項目以外 0~6)

※追加検査料金は建設住宅性能評価申請時に、申請者と協議の上法定検査回数以上の検査を実施する場合に適用する。

表3（室内空気中の化学物質の濃度等に係る評価料金）

別途、見積りによる。

表4（建設性能評価の場合の交通費）

- 1.本島内の場合は別途見積りとする。
- 2.住宅の所在地が本島以外の市町村又は離島にあっては申請者と協議の上、表1に掲げる料金に、船又は航空運賃および島内交通費等その実費額を加えるものとする。
- 3.センター取扱い業務と同時に行う場合は申請者と協議の上、減ずることができるものとする。

表5（住宅性能評価書の再交付等の手数料）

住宅性能評価所の再交付等の手数料は次のとおりとする。

（消費税別）

戸建て・共同住宅	交付書1通につき	4,700円
----------	----------	--------